

2024Wcamp 3 5月20日(月)から22日(水) 彫刻台 トイレ洗浄器 市役所訪問

5月20日(月) 快晴 5時に松田を出発 10時ごろに山荘に到着しましたが、星尾林道からの側道に、倒木。先週はかなり強風が吹いていたので、弱っていた幹が割れて道に倒れていました。直径150mm(20年生)でも人力では移動できないので、チェーンソーで切断。車が通れるように処理してから山荘へ入りました。



ゴールデンウィーク以来、約2週間ぶりの山荘は静でした。荷物をログハウスに移動して、食材は冷蔵庫へ保管。キャビン・ホール・倉庫・木工作业所を解錠して、雨水システムを稼働して準備完了です。

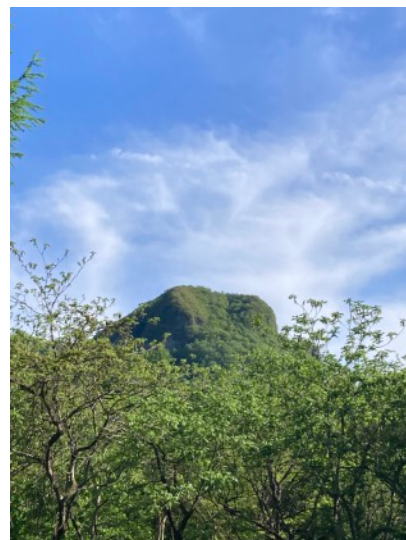


ログハウスのトイレタンクが水漏れするので、直接便器に水を供給するシャワーを設置。これで、水も少量で流すことが可能になりました。水源は雨水です。16時までに今日の作業は終了したので「兜岩山」を見ながら、ビールで乾杯！5月の晴れ間は湿度も低く、気持ちが良いです。



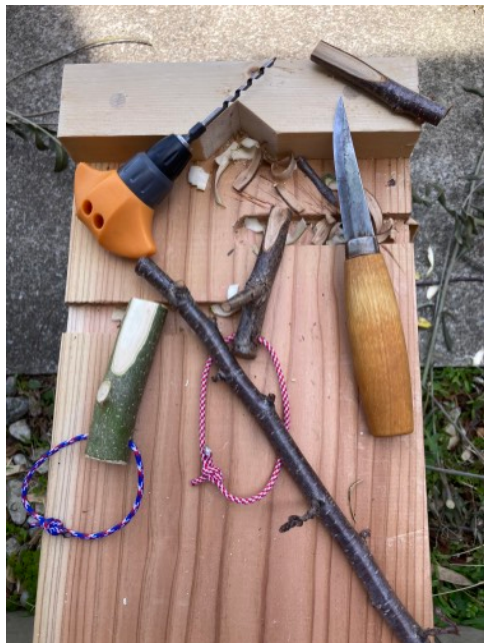
陽が落ちると、気温が下がりログハウスで薪ストーブを焚いて読書。

21時就寝



5月21日(火) 屋外11℃ 室内21℃ きり

朝食はお茶とヨーグルト。場内に陽が当たるまでは寒いので薪ストーブを焚いて9時までは室内作業。今日は子ども用の削り台を10台作成する。厚さ30mm、幅250mm、長さ900mmの杉板に彫刻台の止め木を着けて、トリマーで溝を掘り加工した物で、山荘の木工作業所で部材を加工して、横浜で組み立て官営させる予定。彫刻台は両側に止め木が付くが、これはこの上に



座って作業できるようにするので、長めに設計した。

運搬もスタッキング(重ねる)事が出来るので、コンパクト



トになり、長方形の形で、運びやすい。止め木のビスも、埋め込み式で金属部分が露出しないように加工した。(横浜での作業)

昨年、キャンプに来たボーイスカウト横浜11団から頂いた「感謝状」をホールの北側に飾っ



た。これからも大自然のひろばを利用していただければ、スカウト達の活動が幅広くなってゆくことでしょう。

感謝状を横浜の自宅に持って来た団委員長は「水に苦労したけど、スカウトはふだん気にしていない水のありがたみと、便利さを学んだ」と話していました。

「簡単便利」がヒトをだめにしてしまう。無能にになってしまうと感じている。本当に必要な物は何なのか、子どもの時に体験することの大切さを学んだと思う。

16時に作業終了、今日も1日快晴でホール



の向こうに陽が沈んでいく、とてのきれいな時間帯(マジックアワー)

買い物と温泉に行って終了。

5月22日（水） 外気温9℃ 室内20℃ きり（朝霧は好天の印）

お茶とヨーグルトの朝食。

午前中は彫刻台をトリマーで加工、午後はプレカットセンターで端材をもらいに行って、山荘に運搬。倉庫と木工作業所に納める。

まるよし骨董店に挨拶に行ったところ、店主は5月15日に心筋梗塞で他界していた。オガや刃物類購入でお世話になっていたので残念。今後は奥様が同じように対応してくれると言っていたが、難しいと思う。道具の骨董店だったので、これからノミや鉋などの名品を集めて欲しかった。

運搬作業などは16時に終了したので、荷物を積み込んで松田に向けて出発。20時過ぎには着く予定です。